

## 一般的な医療行為に関する説明同意について

当院では、様々な検査・治療等を行います。これらの検査・治療につきましては、医師が口頭で説明を行い、診療を行います。しかし危険性の高いもの、特殊なもの等につきましては、個別に書面で説明して同意確認（個別同意）をいたします。

一方、以下に記載する危険性の低い一般的な検査・治療等（一般的診療）につきましては、診療を円滑に進めるために改めて書面による説明・同意を頂くことなく、口頭または掲示による説明をもって同意確認（包括同意）として施行しますので、あらかじめご理解、ご承認くださいますようお願いいたします。

なお、同意及び留保はその後の申し出により何時でも変更することが可能です。ご不明な点がありましたら、受診科の担当医師・看護師にお申し出ください。

## 多可赤十字病院における包括同意に含まれる項目

### 【一般項目】

問診 聴診 打診 触診 視診 理学的診察 体温測定 身長測定 体重測定 血圧測定

### 【検査・モニタリング】

採血 血液検査 尿・便検査 血糖測定 微生物的検査（培養・喀痰・血液・便等）検体の病理・細胞診検査 心電図検査・脈波検査・肺機能検査・超音波検査・呼気ガス分析・筋電図検査・尿流測定・残尿測定などの生理検査 X線一般検査\* X線透視撮影\* 単純CT\* 尿道膀胱造影 眼科各種検査 認知症検査 心電図・経皮酸素飽和度測定・動脈圧・呼気換気などのモニタリング 皮内反応検査 手術・透析・血管造影等を行う場合の感染症スクリーニング検査（梅毒・B型肝炎・C型肝炎の感染の有無を判定する血液検査） 骨塩定量測定 睡眠時無呼吸検査など

\*当検査は放射線を用いて行う検査であるため、医師が放射線被ばくの不利益よりも診断の有益性の方が上回ると判断したときに実施されます。また合理的に達成可能な限り被ばく量を減らして、放射線を利用します。

### 【処置】

創・皮膚処置 切開（排膿）術 異物除去術 デブリードマン（麻酔を使用しない創面切除） 注射（静脈内、筋肉内、皮下） 点滴（末梢静脈内留置針挿入） 持続皮下留置針

挿入 吸入 痰などの吸引 廃液カテーテル類の留置・抜去・交換 歯科口腔ケア 酸素投与 ストーマ処置 浣腸 眼科各種処置 非観血的整復固定 ギプス装着・取り外し ギプスシャーレ 治療用装具採型及び採寸 腰部又は胸部固定帯固定 トリガーポイント疼痛治療 関節処置 爪切り フットケア 弾性ストッキング着用 温・冷罨法 緊急時の気管内挿管・蘇生術 嚥下評価 非侵襲的人工呼吸器装着 導入済の血液透析 直腸診 肛門鏡 膣内診 リハビリテーションなど

---

#### 【投薬】

通常の投薬、注射 点滴 インスリン投与 局所麻酔など

---

#### 【ケアチームの活動】

診療科のほか、患者さんのケア充実のため、抗菌剤適正使用支援チーム・栄養サポート・排尿ケアチームなどが診療に、看護師、医療ソーシャルワーカーなどが退院支援に参加することがあります。

---

#### 【臨床研修医師や学生・研修生などについて】

厚生労働省が定める指定基準を満たした臨床研修指定病院（協力型）です。臨床研修医師、特定看護師、救命救急士などが適切な指導のもと、診療行為に関わっています。また、当院は医療職の育成や臨床実習機関でもあるため、学生や研修生等が監督のもとに見学・実習・研修に参加することや医療機器の適正化使用のための立ち合いを行うことがあります。

---

#### 【画像モニターについて】

手術画像・安全確保のための監視カメラモニターなど

---

#### 【地域医療連携等における情報共有について】

地域の基幹病院と地域医療連携を推進しています。地域の他の医療機関や調剤薬局 介護機関 行政機関等と連携し、必要な情報を提供・共有させていただきます。

ご同意いただけない項目がある場合は、医療スタッフにお申し出ください。  
個別対応も検討させていただきます。

多可赤十字病院 院長